

人間の原始的な、ある意味では野性味という動物的なものがなくなってきた。これはこわいことですよ。テレビっ子になっちゃって自然のことを何も知らない。草っ原をみてもビニールの芝生がいっぱいだと言う。これを回服しないと日本は将来滅びるんじゃないかと思うね。本当にあのまま、だんだん機械化された人間になっちゃって……

素晴らしい日本の自然

○—いまの日本に対する貴重な警鐘だと思えます。よく外国もご覧になっておられるわけですが、外国と比べますとどういうこと……

戦後、アメリカ、中国、ソ連と行きましかけ、真似しようたつて真似できない。やっぱり日本が一番いいよ。まず言葉がよくわかる(笑)言葉がわからなく

けですね。それはともかくとして、あそこには地名の那須はあるが那須姓はいんです。那須与一の墓はあるけどそれだけなんだなあ……それからなくなった柳田国雄先生によると那須姓はやっぱり九州が本家らしい。そんなことで、那須に那須が住んでいるといつて土地の人たちも喜んで、立派な梅の木をくれたりしてね。那須与一の話とかが身近かになってくるわけですよ。

土地を買うことになったのは、はじめ里見淳さんから話があつてね。ナラとかミズナラが生えた原野で、熊がいるんだ。なかなかいいところなんで少し余分に買いましたけど。その中の那珂川というきれいな溪流に沿ったところを文化村にして、仲間で分けたんですよ。私の一年あとに里見淳さんが建てて、そのあと海音寺潮五郎、加藤芳郎、横山隆一、将棋の大山名人が建てて、いま六人なんだ。それで、私とその村長というわけ(笑)。なんにもないところでしたから、電気は東電の木川田一隆さん……あの人は磯釣りの仲間だもんで、何とかしてくれってお願いして引張ってもらいましたよ。水は那珂川の下に湧き水があるんで、そこからモーターであげてね。もう建ててから九年になるかな。家は百二十年位たつた納屋を改造したんだけど、ビクともしませんよ。

ただ、この前から随分ケチがついてんだ。あすこの沼っ原にダムが出来て、天

ても、はたから見ると日本というのは本当に恵まれてますよ。自然にしても……まあ大分こわされて騒いでいるけど、それにしても自然の水の美しさとかね。谷川の水が口づけで飲めるというのは、世界中ほかにあまりないよ。いわゆる硬水だつたり汚れていたり、とくに大陸はひどい。それに食物のデリケートさね。アメリカとかドイツ、スイスなどの一部では確かに進んでいるけど、日本よりずっと遅れているところだ。だから平均すると日本はいいところですよ。日本人は自分たちの国をもう一度再発見して、大事などころはよく守り、自然の美しさを守り、日本人自身をよく育てていかなきゃならんと思いますね。何かアメリカの真似したり、ソ連の真似したりすりゃいいと思うようなところがあるし……困ったことですよ。もともと真似しようたつて真似できないんだ。民族が違うんだから。そりゃ表面の真似はできるよ。服装とか、髪の色とか(笑)。だけど本質的なものはなかなか変わらないよ。そういう点を再認識してね。日本人は偉い民族なんだと。そういうとえらく民族主義的になるけど……優秀な民族なんだと考える必要があると思うな。何かおさきつ走りのようなところがあるから、もう一度教育とか政治とかをわれわれ自身がよく考えてね。そらあうらねえ代議士が多

皇の渾身のいなな珍しい植物があつたんだけど、それがダメになつてきた。こないだ天皇が行つて怒つたそうだよ。県はあつて木を植えたりしてるけど、一度こわしたらもうダメだね。

自然の大事さを真剣に考えて

○—熊本をよくするためにご意見をお聞かせいただきたいのですが。

熊本をよくするといつても政治、経済、文化などいろんな面があるわけですね。一例をいいますと、ずっと前だけど里見先生とか熊日話舎長の牧田さんなんかと九州たべある記をやったことがあるんですよ。そのときハツと思つたのは、熊本にはこれはという料理がないんだ。からし蓮根じゃしようがないんだ(笑)。ほとんど大阪、東京の真似でしょう。九州では長崎ですよ。伝統だね。あそこ中国式のしゃぶしゃぶとか角煮とかはやっぱりうまい。そういうのがないんだ。土産の朝鮮餡やボンタン漬はあるけど(笑)。

それにひっかけて熊本の文化というのは何だろうと考へたりする。熊本城とか古墳とか歴史的なものはあるとしても、将来、子供たちに熊本にはこういうものがあるんだと教えるのに、ちょっと戸惑いますね。私は球磨郡の出身ですから球

情ない劇画ブーム

いけど、やはりできるだけいい人を選ぶようにしなきゃいかんね。

○—最近の漫画ブームをどうお考えですか。正しくは漫画ではなくて劇画だろうと思えますけれど……

そう。漫画は劇画とは全然違うものですよ。漫画には風刺があるんだ。絵の非常に単純化された表現をするという意味で世界共通の別個のものなんだ。劇画というのは一種のさし絵だからね。ストーリーを映画的な手法で絵に書いただけで



▲那須さん手作りの枯木細工 (那須野ヶ原で収集)

那須文化村

○—話は変わりますけれども、栃木県的那須野ヶ原に文化村をお作りになつておられるようですが……

もう十三年位前ですけどね。一度ちょっとしたことで行つてみて何かひかれるものがあったんですよ。山の美しさとか、名前が同じだもんで……もともと私の親爺は椎葉の鶴富屋敷の近くの生まれなんです。あすこは境界だから湯前の方へ降りてきて生活したわ

磨川の美しさを誇りにしていた。ところがもうすっかり変つちやうて……。一緒に行った里見先生から「球磨川は急流じゃなかったんですか」って聞かれて返事に困りましたよ。たまたま帰つても、ふるさとじゃなくてよその国に行つたみたいだね。とくに市房ダムができた江代というところなんか水が岩をかんで一番の溪流だった。単純な考え方も知らんけど、原子力発電所がどんどんできてくる時代に自然をこわしてまでダムをつくる必要があるのかなって思いますよ。あとで水力はいらないという時になって、何のため自然をこわしたんだらうって悔むときが来はしないかな。一度川をせきとめたりしてしまつたら、あとでしまったと思つても取り返しがつきませんからね。

それと、川辺川にダムをつくる計画があるでしょう。私は釣りが好きだから言いますけど球磨川のアニがダメになるんですよ。川辺川にはウナギ取りに行つたり釣りに行つたりしてたからよく知つてるけど、水質が違ふんですよ。水がぬるぬるねばつてくるとアニでもハヤでも色が黒く、育ちが大きい。だからおいしいんですよ。あそこにダムができると水がにごり、コケがつかなくなる。川虫が育たない。魚がダメになる。人吉の友人が嘆いていましたよ。アニの住む川はほとんどダムでこわされてしまふ。熊本県もその例にもれずでしょう。そうなつてくると悲しいね。自然を守れとか口先だけで

熊本を風刺すれば

○—最後に熊本を風刺的にみますとどういうことになりませうか。

それは難しいなあ……。もしばらく考へて)ま、熊本の保守性はある意味ではないと思うんですよ。決して悪いとは思わない。進歩という言葉の意味が、いまの進歩とは少し違ふけど、進歩、進歩と言つてもそれは行かない面がある。だから熊本の保守性というのはいいいもんだと思ふ。それだけ。